

大好きな小学校に ありがとうの思いを込めて

▶▶▶ 2012.11.4

伝法寺小学校



◆明治10年
(1877年)開校
◇卒業生 2,425人
◆在校生 14人



Interview



児童会長
おがさわら せいけい
小笠原聖花さん
(6年生)

閉校式には多くのかたが来てくださり、136年の歴史と皆さんの学校に対する思いを感じました。少人数の小学校なのでいろいろなことが経験できました。ここまで成長できたのは伝法寺小学校のおかげです。この学校に入学してよかったと思います。ありがとう伝法寺小学校。



閉校記念事業
実行委員長
とろこしまさみ
鳥越正美さん

閉校になるのはとても残念、できれば残してほしいです。学校は地域にとって要となる存在です。地域の求心力がなくなり、今後、何によって地域をまとめるのか考えていかなければなりません。小規模校でも有能な人材は十分輩出できると考えます。新しい学校では、将来、世界に羽ばたく人材を輩出してほしいですね。

▶▶▶ 2012.11.11

米田小学校



◆明治8年
(1875年)開校
◇卒業生 2,895人
◆在校生 33人



Interview



児童会長
ますだ みずき
ますだみずき
舛館瑞稀さん
(6年生)

今年の運動会は応援合戦を自分なりにいろいろ考えたりしたので小学校での1番の思い出になりました。運動会でやっている流しうめんは今後も残してほしいです。みんな元気で仲がいい米田小学校がなくなるのはとても寂しいです。新しい四和小に入る後輩たちには、人から頼られる人になってほしいと思います。



閉校記念事業
実行委員長
あべ かずひろ
阿部和広さん

学校の合併は児童の人数が減ってきているのではないと思いますが、できればこのまま続けてほしかったです。これまで合併に向けてほかの地域のかたがたと一緒に話し合ってきました。新しい四和小では、一つにまとまって各校のいいところをより一層伸ばしてほしいと期待しています。

今年度で閉校となる4小学校で閉校式

明治時代に開校して以来、百三十数年の長きにわたり輝かしい歴史と伝統を築き、地域とともに歩んできた伝法寺小・米田小・大不動小・滝沢小の4小学校が平成25年3月をもって閉校となります。各小学校では、11月4日から24日にかけて閉校式が行われ、思い出深き学びやとの別れを惜しみました。閉校式には、児童や教職員のほか、名残を惜しむ地域住民や卒業生、歴任教職員など多くのかたが参加。各校の児童は、学校での生活や行事を振り返りながら学校や家族、地域の人たちへの感謝の気持ちを元氣よく発表するとともに、地域に伝わる伝統芸能を披露し、閉校に華を添えていました。

▶▶▶ 2012.11.18

大不動小学校



◆明治7年
(1874年)開校
◇卒業生 1,816人
◆在校生 19人



Interview



児童会長
やまざき けいご
山崎京吾くん
(6年生)

大不動小学校には4年生のときに転校してきました。学校での1番の思い出は修学旅行。函館の夜景がとてもきれいでした。全員で元氣いっぱい遊んだり学んだりした学校がなくなるのは少し寂しい、できれば何かに使ってほしいです。そして、みんなには大不動舞を忘れないで覚えていてほしいです。



閉校記念事業
副実行委員長
くぼた あきら
久保田旭さん

学校は、奉仕作業などで地域のかたがたが集まる場所であり、地域のシンボルでした。子どもたちのことを考えると統合はやむを得ないと考えますが、閉校が間近にせまり、改めて学校がなくなることへの寂しい思いが募ります。新しい四和小には、地域みんなの心のふるさとのような存在になってほしいと願います。

▶▶▶ 2012.11.24

滝沢小学校



◆明治8年
(1875年)開校
◇卒業生 2,196人
◆在校生 12人



Interview



児童代表
ますだ ほのか
舛澤穂香さん
(6年生)

たくさん思い出がある学校が閉校になるのは残念だけれど最後にみんな最高思い出をつくったのはよかったです。特に地域の人と一緒に学んだ学習発表会が思い出に残っています。たまに喧嘩をするけどすぐに仲直り、絆が強い滝沢小。みんなの笑顔が大好きです。



閉校事業
実行委員長
ますだ しのぶ
舛澤俊夫さん

地域のかたがたが気軽に集い、親睦と絆を深めることができた滝沢小。幼少から今日までたくさん思い出が詰まった学校が閉校となり、過ぎ去った日々が思い出されます。新しい四和小では、決して他人に迷惑をかけない思いやりの心を持ち、しっかりと目標を持って勉強にスポーツに伸び伸びと専念できる環境を作してほしいと期待します。